

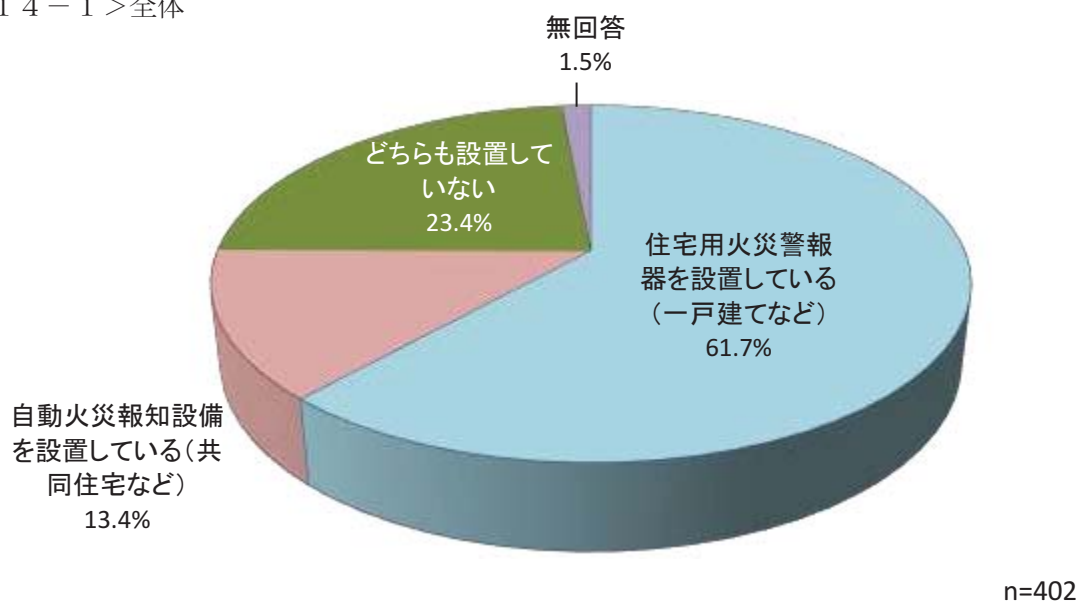
14. 住宅用火災警報器の設置及び維持管理状況について

(1) 「住宅用火災警報器または自動火災報知設備」の設置状況

◇ 「住宅用火災警報器を設置している」が6割強

問50	現在、自宅に「住宅用火災警報器または自動火災報知設備」を設置していますか。(○は1つ)	n=402
1	住宅用火災警報器を設置している(一戸建てなど)	61.7%
2	自動火災報知設備を設置している(共同住宅など)	13.4%
3	どちらも設置していない	23.4%
	(無回答)	1.5%

<図IV-14-1>全体



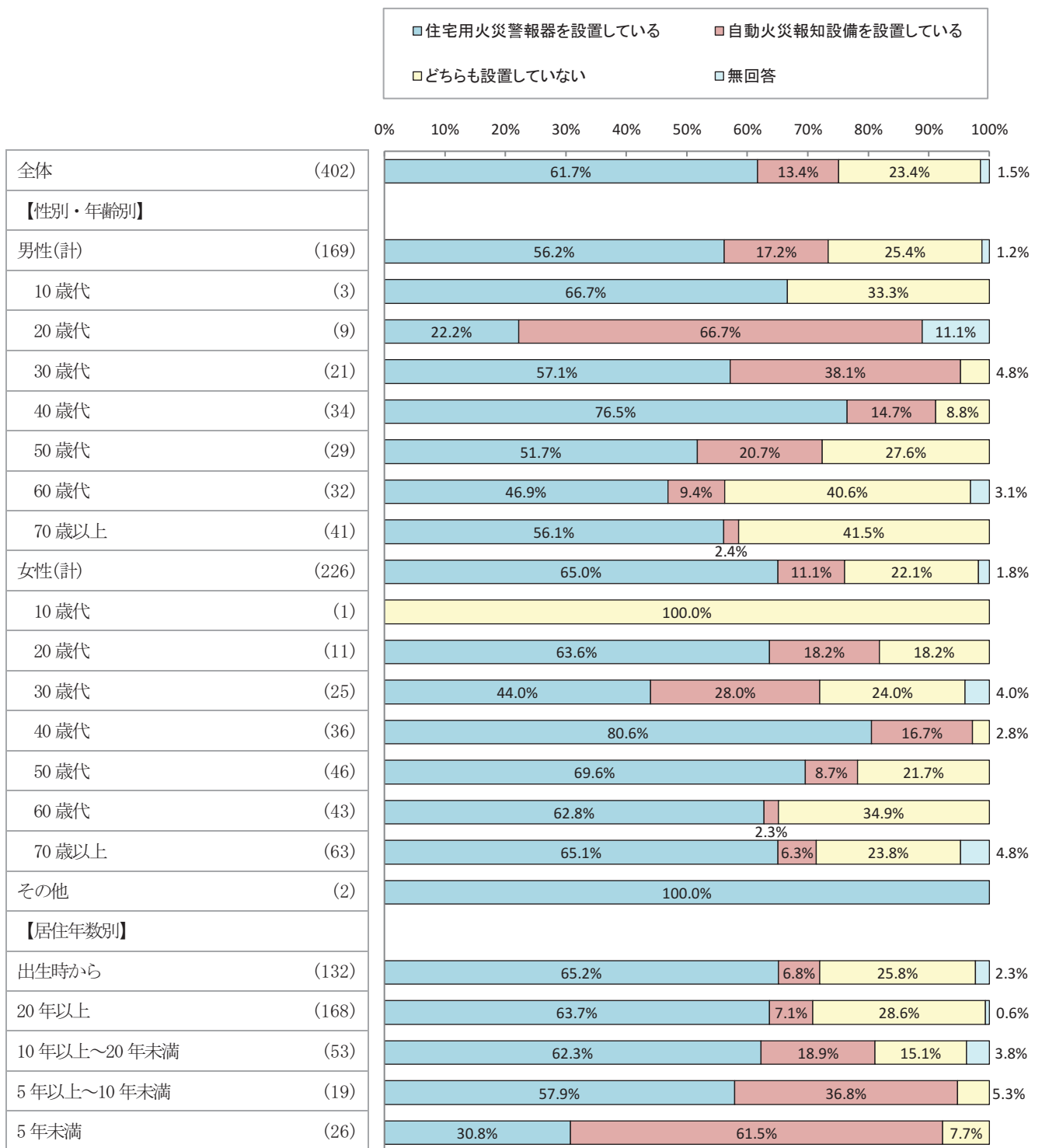
「住宅用火災警報器または自動火災報知設備」の設置状況については、「住宅用火災警報器を設置している」が61.7%で最も高く、「どちらも設置していない」が23.4%、「自動火災報知設備を設置している(共同住宅など)」が13.4%であった。(図IV-14-1)

<参考>

性別・年齢別で見ると、「住宅用火災警報器を設置している」は<その他>を除くと<女性/40歳代>が80.6%で最も高く、次いで<男性/40歳代>が76.5%と続いている。「どちらも設置していない」は<女性/10歳代>が100.0%で最も高く、<男性/70歳以上>が41.5%と続いている。(図IV-14-2)

居住年数別で見ると、「住宅用火災警報器を設置している」は<出生時から>が65.2%で最も高く、次いで<20年以上>が63.7%であった。「どちらも設置していない」は<20年以上>が28.6%で最も高く、次いで<出生時から>が25.8%であった。(図IV-14-2)

<図IV-14-2>性別・年齢別/居住年数別

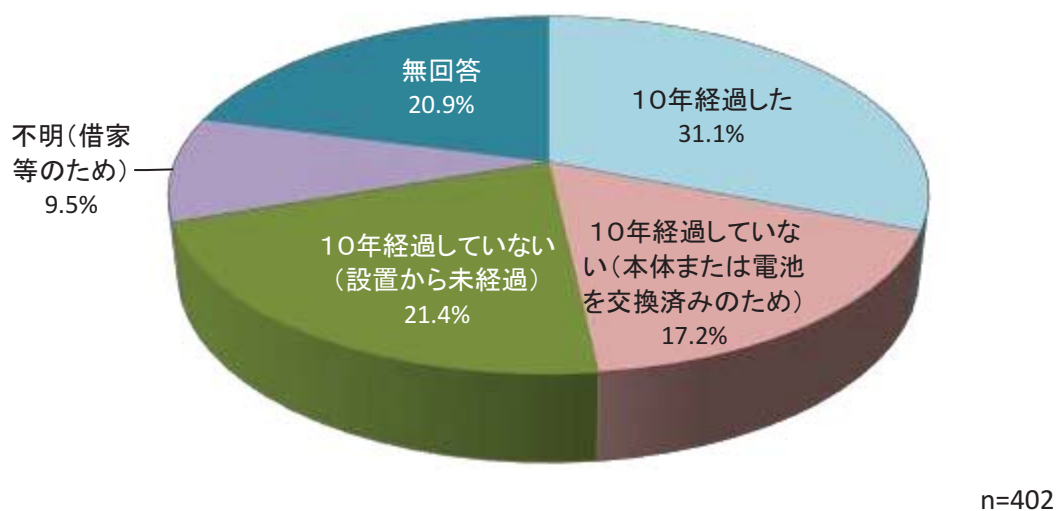


(2) 設置している住宅用火災警報器の経過年数

◇ 「10年経過した」が約3割

問5 1 設置している住宅用火災警報器は設置から10年を経過していますか。		(○は1つ)
		n=402
1	10年経過した	31.1%
2	10年経過していない(本体または電池を交換済みのため)	17.2%
3	10年経過していない(設置から未経過)	21.4%
4	不明(借家等のため)	9.5%
	(無回答)	20.9%

<図IV-14-3>全体



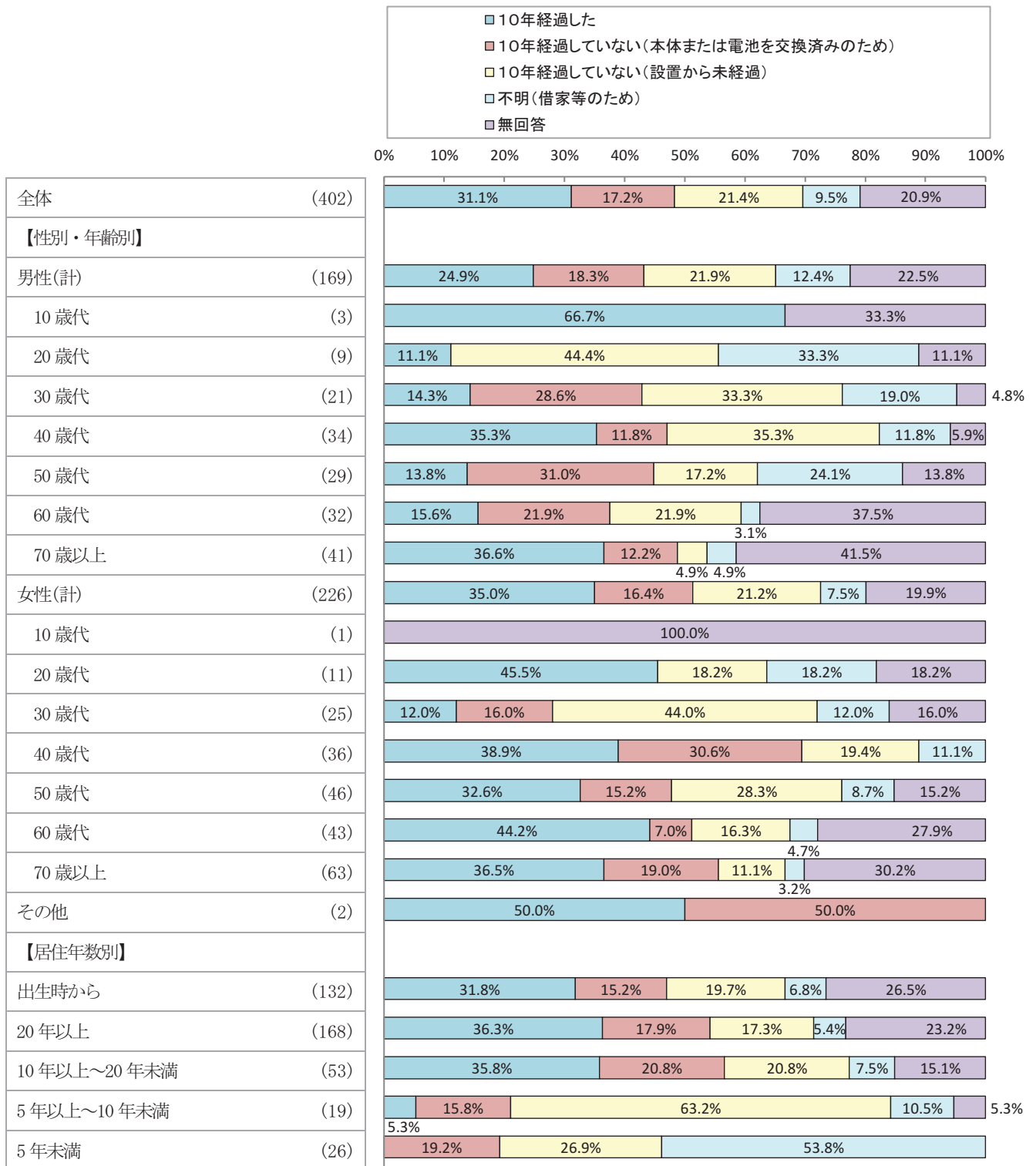
設置している住宅用火災警報器の経過年数については、「10年経過した」が31.1%で最も高く、次いで「10年経過していない(設置から未経過)」が21.4%、「10年経過していない(本体または電池を交換済みのため)」が17.2%と続いている。(図IV-14-3)

<参考>

性別・年齢別で見ると、「10年経過した」は<男性/10歳代>が66.7%で最も高く、次いで<その他>を除くと<女性/20歳代>が45.5%と続いている。「10年経過していない(設置から未経過)」は<男性/20歳代>が44.4%で最も高く、次いで<女性/30歳代>が44.0%と続いている。(図IV-14-4)

居住年数別で見ると、「10年経過した」は<20年以上>が36.3%で最も高く、次いで<10年以上~20年未満>が35.8%であった。一方、「不明」は<5年未満>が53.8%で最も高く、次いで<5年以上~10年未満>が10.5%であった。(図IV-14-4)

<図IV-14-4>性別・年齢別/居住年数別

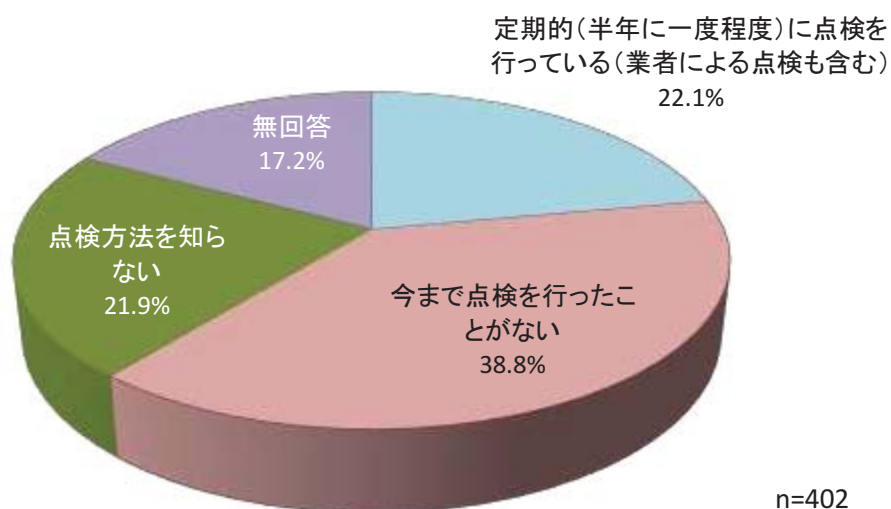


(3) 住宅用火災警報器等の点検の有無

◇ 「今まで点検を行ったことがない」が約4割

問52	今までに住宅用火災警報器等の点検を行ったことはありますか。	(○は1つ)
		n=402
1	定期的(半年に一度程度)に点検を行っている(業者による点検も含む)	22.1%
2	今まで点検を行ったことがない	38.8%
3	点検方法を知らない	21.9%
	(無回答)	17.2%

<図IV-14-5>全体



設置している住宅用火災警報器の点検の有無については、「今まで点検を行ったことがない」が38.8%で最も高く、次いで「定期的(半年に一度程度)に点検を行っている(業者による点検も含む)」が22.1%、「点検方法を知らない」が21.9%と続いている(図IV-14-5)

<参考>

性別・年齢別で見ると、「定期的(半年に一度程度)に点検を行っている(業者による点検も含む)」は<男性/10歳代>が66.7%で最も高く、次いで<男性/30歳代>が33.3%と続いている。一方、「点検方法を知らない」は<その他>を除くと<女性/40歳代>が41.7%で最も高く、<女性/30歳代>が40.0%と続いている。(図IV-14-6)

居住年数別で見ると、「定期的(半年に一度程度)に点検を行っている(業者による点検も含む)」は<10年以上~20年未満>が28.3%で最も高く、次いで<5年未満>が26.9%であった。一方、「点検方法を知らない」は<5年未満>が42.3%で最も高く、次いで<10年以上~20年未満>が28.3%であった。(図IV-14-6)

<図IV-14-6>性別・年齢別/居住年数別

